



神戸学院大学

Green Festival 2008

第270回

10月4日(土) 15:00 開演

●趙榮春 二胡・リサイタル

ピアノ／研井功子

第271回

10月25日(土) 15:00 開演

●田中美奈 ヴァイオリン・リサイタル

ピアノ／鈴木華重子

第272回

11月1日(土) 16:00 開演 (開演時刻にご注意ください)

●秋津智承 チェロ・リサイタル

ピアノ／岡原慎也

第273回

11月2日(日) 15:00 開演

●T.O.P. ブラス・クインテットの午後

トランペット／秋月孝之・篠崎 孝 ホルン／村上 哲 トロンボーン／ロイド・タカモト テューバ／川浪浩一

第274回

11月15日(土) 15:00 開演

●沢入国際サーカス学校公演

「マールイ・サーカスの一日—サーカス、それは生きること！」

演出／アレクセイ・ビートキネ 企画／NPO法人 国際サーカス村協会

第275回

11月23日(日・祝) 17:00 開演 (開演時刻にご注意ください)

●神戸学院大学チアリーダー部 第16回 Dancing Expo 2008

第276回

11月24日(月・休) 15:00 開演

●神戸学院大学管弦楽団 第14回定期演奏会

指揮／松井隆司

第277回

12月6日(土) 15:00 開演

●仲道郁代 ピアノ・リサイタル

—モーツァルト ピアノ・ソナタ全曲連続演奏 第2回—

第278回

12月20日(土) 15:00 開演

●神戸学院大学学生放送局 第31回放送祭「Look Back」

入場無料

会場／神戸学院大学(有瀬キャンパス)メモリアルホール(9号館6階) 主催／神戸学院大学

後援／兵庫県・(財)神戸市民文化振興財団

参加／関西元気文化圏

- お申込方法 ◎往復ハガキを使用してください。私製ハガキや2枚のハガキの貼り合わせは避けてください。申込者多数の場合は抽選になります。
- ・往信表面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号をご記入ください。
- ・返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
- ・返信表面は空白のままをお願いします。
- ・1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。
- ・受付期間は各公演の1ヶ月前～2週間前※(必着)です。
- (※土曜日の場合は月曜日、日曜日・祝日・休日の場合は翌日)
- ・学齢期に達していないお子さまの申込および入場はできません。

～個人情報取扱について～
入場申込往復ハガキにご記入いただいた個人情報は、申込内容の電話での確認、入場券の発送(抽選の場合の結果通知含む)、申込状況の統計分析に限り使用します。

- お申し込み・お問い合わせ先

〒651-2180 (郵便番号のみで到着します)

神戸学院大学グリーンフェスティバル係 電話078-974-6105(担当部署：広報・渉外グループ)

- 交通経路と所要時間

- ① JR「明石」駅より「神戸学院大学行」バスに乗車(約20分)
- ② 神戸市営地下鉄「伊川谷」駅より「神戸学院大学経由明石駅行」バスに乗車(約15分)
- ③ JR「朝霧」駅より「神陵台行」バスに乗車、終点下車後徒歩約12分

※お車でのご来場は固くお断りいたします。

関西から



趙栄春 二胡・リサイタル

- 曲目 ●黎 錦元……夜来香
- B E G I N……涙そうそう
- サラサーテ……ツイゴイネルワイゼン
- 劉 天華……空山鳥語
- エルガー……愛のあいさつ
- 山田耕作……赤とんぼ
- 華 彦鈞……二泉映月
- マンシーニ……ムーンリヴァー

- 陳 鋼……タシュクルガン陽光耀く
- 瀧康太郎……荒城の月
- 服部良一……蘇州夜曲
- ディニーク……ホラ・スタッカート
- 趙 栄春……葉麗姑の歌
- 喜納昌吉……花
- 喜多郎……シルクロード

久しぶりに二胡をお楽しみいただきます。この中国の楽器については説明不要でしょう。この楽器を習う方もずいぶん多くなっていると聞きました。趙氏は中国・吉林省芸術学院を卒業して中国全国民族楽器コンクールで優勝後、アメリカに移住。各地で精力的に演奏活動を展開、名門クリーヴランド交響楽団とも共演されました。2005年に来日されて、二胡の普及や二胡奏者の育成に力を入れておられます。皆さんご存じのポピュラーな名曲でプログラムを組んで下さいました。

田中美奈 ヴァイオリン・リサイタル

- 曲目 ●ベートーヴェン……ヴァイオリン・ソナタ 第8番 ト長調 作品30-3
- J.S.バッハ……無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番 二短調 BWV.1004
- フランク……ヴァイオリン・ソナタ イ長調
- ラヴェル……ツィガース

大阪フィルハーモニー交響楽団の第2ヴァイオリン首席奏者として活躍中の田中さんをご存じの方は多いでしょう。オーケストラでの活動は忙しいのですが、その合間を縫って室内楽もよく披露しておられます。ただピアノとのデュオのかたちはしばらくなかったとのことで、それならとお願いする事になりました。ピアノの鈴木さんもソロや室内楽で大活躍中。プログラムはヴァイオリンの名曲がずらりと並びましたが、ピアノとのデュオとヴァイオリンのソロと両方を楽しめるものとなっています(バッハは有名なシャコンヌが入っている曲であることは申すまでもないでしょう)。

秋津智承 チェロ・リサイタル

- 曲目 ●J.S.バッハ……ヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ 第1番 ト長調 BWV.1027
- シューベルト……アルペジオネ・ソナタ イ短調 D.821
- メシアン……イエズスの永遠性への賛歌(《世の終りのための四重奏曲》より)
- フランク……チェロ・ソナタ イ長調

この春まで大阪フィルハーモニー交響楽団の首席をつとめておられましたから、秋津さんをご存じの方は多いでしょう。日本音楽コンクールやチャイコフスキー国際コンクールでの受賞歴がありますが、大阪フィル以外のオーケストラでも首席を歴任され、広島を本拠にコンサートやセミナーの主宰を多く手がけておられます。田中さんのプログラム同様、こちらもチェロの名曲が並びましたが、トリをつとめるフランクにご注目下さい。原曲はヴァイオリンなのですが、「あれはチェロのための曲」とおっしゃるチェリストも多いのです。1週違いですから、この両者の比較もまた一興でしょう。ヘルマン・ブライやテオ・オダムと共演しておられるピアノのウェッテルン岡原氏とのコンビも大いに期待できます。

T.O.P. ブラス・クインテットの午後

- 曲目 ●デカス……「ベリ」のファンファーレ
- マウラー……12の小品 より
- ヴィヴァルディ……金管五重奏曲(トランペット協奏曲 より)
- スザート……ルネサンス舞曲集
- チータム……スケルツォ
- ハワース……4つのスイス民謡
- クレスポ……アメリカ組曲 より

しばらくお聴きいただいていた金管楽器による五重奏をお楽しみ下さい。金管楽器はオーケストラの中で花形であり、多くの楽曲において聴かせどころのソロがありますが、このようなアンサンブルを組んでの活動もよく行われています。曲目をごらんになると名前を聞いたことのない作曲家が多いと思われるでしょうが、これらの人は金管使いの名手、面白い曲が揃っています。楽器の説明をしていただくコーナーも設けます。大阪フィルハーモニーのトップ奏者たちが皆様を大いに楽しませて下さることでしょう。

沢入国際サーカス学校公演「マールイ・サーカスの一日ーサーカス、それは生きること！」

- 演出 アレクセイ・ビートキネ
- 企画 NPO法人 国際サーカス村協会

マールイというのは、ロシア語で「小さい」という意味だ。ぼくらは、群馬県のある小さなサーカス学校で、日々、サーカスの技を身につけようと練習に明け暮れている。技を自分のものにするには簡単じゃないが、サーカスが自分たちの夢であり、生き方だとすれば、逃げ出すわけにはいかない。そんな環境のなかでがき、励んでいるぼくらのサーカスを神戸で上演します。見に来てください。

神戸学院大学 チアリーダー部 第16回 Dancing Expo 2008

今年のDancing Expoは第16回を迎えます。これまで私たちは一人でも多くの人に元気を与えられるよう日々活動してまいりました。今年のテーマは「POWERFUL STARS」。メンバー一人一人が最大限に力を発揮し、星のように絶えず輝き続けるという意味が込められています。今まで「Seagulls」を支えて下さった方々への感謝の気持ちを胸に、皆様に元気や笑顔をお届けします。

神戸学院大学管弦楽団 第14回定期演奏会

- 曲目 ●シベリウス……交響詩「フィンランディア」作品26
- グリーグ……「ペールギュント」第1組曲 作品46
- ドヴォルジャーク……交響曲第9番ホ短調 作品95「新世界より」

皆様の温かいご支援により、恒例の定期演奏会も来年には15回を迎えます。今年も多くの新入部員に恵まれ、一人一人がしっかりと目標を持ちレベルアップを目指しています。今回は数年前に演奏しましたドヴォルジャークの交響曲第9番「新世界より」に加え、シベリウス、グリーグに初挑戦いたします。全員がひとつとなり、若々しい演奏をお届けいたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

仲道郁代 ピアノ・リサイタル

- 曲目 ●モーツァルト……ピアノ・ソナタ 第4番 変ホ長調 K.282 (189g)
- モーツァルト……ピアノ・ソナタ 第5番 ト長調 K.283 (189h)
- モーツァルト……ピアノ・ソナタ 第6番 二長調 K.284 (205b) 「デュルニッツ」
- モーツァルト……カプリッチョ 八長調 K.395 (300g)
- モーツァルト……ボーマルシェの喜劇《セビーリヤの理髪師》のロマンス「私はランドール」による12の変奏曲 変ホ長調 K.354 (299a)

7月から始まったレジデント・アーティストの郁代さんによるモーツァルト連続演奏の第2回。1回目からたいへんな評判を呼び、補助席をさらに追加するという盛況でしたが、演奏もまた単に美しいの域をはるかに超えた熟考の跡がうかがえるもので、ご感想は絶賛の文言にあふれました。すべてのリピーターを完全に再現するこのモーツァルト、今回はソナタについては最初期の6曲の後半3曲。カプリッチョと変奏曲は耳にしておられない方もあるでしょうが、これらも佳曲です。

神戸学院大学学生放送局 第31回放送祭「Look Back」

今年も放送祭の季節がやってまいりました。放送祭とは、スライドや照明を駆使したラジオドラマのような「録音劇」、我々学生放送局所属アナウンサーの精鋭が、皆様の目の前に立ち実際に朗読をする「生朗読劇」、そして、当日まで内容が隠された「特別企画」の3部構成でお送りする一大イベントです。今年もテーマを「Look Back」とし、過去を振り返り、そして未来へ向かうという気持ちを込めた作品を制作しております。12月20日のメモリアルホールにて、我々局員一同心より皆様のご来場をお待ちしています。